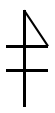


【個人】

提出 平成 28 年 8 月 23 日

## 山 行 報 告 書

山行報告者 : 鈴木

山 域・山 名： 雲ノ平 (黒部川源流部 別名：奥ノ平)	
入山日又は期間：平成 28 年 8 月 18 日 (木) ~20 日 (土) 2 泊 3 日	
プラン担当者 正： 鈴木 副：	概略図 
参 加 者 L： 鈴木 報：鈴木 記：鈴木 他 1 名  男 1 名、女 1 名、計 2 名	
天候：8/18 曇りのち雨 8/19 曇り時々晴れ 8/20 晴れ時々曇り	
月 日 ( )	集合時間： 午前・午後 時 集合場所：
8/17 (水)	23：00 新宿発夜行バスにて新穂高ターミナルへ向かう。
8/18 (木)	06：00 新穂高着-06：30 山行開始-07：30 わさび平-11：20 鏡平 12：00- 15：00 双六小屋着、同テント泊
8/19 (金)	05：15 双六小屋発-巻道-08：20 三俣小屋 08：40- 10：40 祖父岳分岐-11：45 雲ノ平小屋 12：00-13：10 アラスカ庭園 13：20 -15：30 薬師沢小屋着、同小屋泊
8/20 (土)	05：30 薬師沢小屋発-08：40 太郎平 09：15-12：45 折立下山 折立よりバスにて JR 富山駅へ、新幹線にて大宮着 18：54
装 備 と 食 糧	共同装備：テント一式、ストーブ (ガス含)、クッカー 共同食： 車提供者：
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、替衣類、シュラフ、エアマット、 ストック、水、帽子、グローブ、スパッツ、虫よけ (医薬品) 個人食：食事 x 7 プラス予備食、行動食
特記事項	8/18 時折小雨がぱらつく中、山行開始、鏡平で本格的な降雨。雨具着用するが内側の大量の汗と外側の雨できわめて不快、双六に到着するときには小雨になり予定通りテント設営。 8/19 は朝は晴れていたがその後は曇り。前日の体力消耗が大きかったため双六、三俣蓮華の登頂は省略し三俣まで巻道に行く。雲ノ平への下り登りは疲れたがさらに雲ノ平への道が植物保護のため大きな迂回を余儀なくされ疲労感が増した。雲ノ平の木道歩行では周りの山々の眺望が思ったほどは良くなく坦々と歩く。本来雲ノ平でテント泊予定であったが、翌日の折立までの行程がきつすぎると判断し、薬師沢まで歩を進め小屋泊まりする。 8/20 は天候よく、太郎平での薬師、剣、鷲羽などの名だたる山々の眺望を楽しみながら折立まで下山した。